

ほっこり

市立図書館城崎分館(城崎庁舎2階)

〒669-6195 豊岡市城崎町桃島 1057-1

TEL: 21-9072 Fax: 32-2714

<http://lib.city.toyooka.lg.jp>

「きのさき見て歩き」第二回開催しました ～藤村を歩く～ 円山川下流域

「きのさき見て歩き」(城崎地区公民館との共催事業)第2回を9月2日(金)に開催しました。

天候にも恵まれ、上田秋成(江戸時代中期安永年間来訪)、徳富蘇峰(大正九年来訪)、島崎藤村(昭和2年来訪)など教科書にも登場する文人たちが、城崎を訪れて書いた紀行文を読み、円山川下流域の美しい風景を堪能しました。



— 七月の日の光は水の上にも、蘆の茂る河の中洲にも満ち溢れていて、涼しいものと暑いものが私達の目にまじり合った。舟から近く見て行く青い蘆の感じも深い。私は鶏二の方を見て言った。

「これはいいところだ。父さんはかういふところが好きさ。」

「僕も好きだ。」

と、鶏二も言っていた。—

『山陰土産』島崎藤村(昭和2年、次男鶏二と来訪)

第3回「玄武洞・歌枕を訪ねて」は、10月17日(月)に開催します。

★若干人数に余裕がありますので、参加希望の方は、城崎地区公民館(0796-21-9071)まで問い合わせください。

今月のテーマ展 一般



文学といで湯のまち 城崎 今昔

この秋、JR城崎温泉駅や城崎文芸館がリニューアルします。城崎分館でも、文学といで湯のまち城崎を訪れた文人たちの足跡を振り返るとともに、今、新しく文学の町として動き出した城崎を応援するテーマ展を企画してみました。

『古今和歌集』から始まる城崎ゆかりの文学をたどっていただくコーナーや、『城崎裁判』の著者、万城目 学さんのミニコーナー、城崎地域プロデューサー、幅 允孝さんのミニコーナーも設けています。どうぞ、ご利用ください。

オール讀物



「オール讀物」2015年2月号
文藝春秋
★万城目 学
『城崎裁判』ができるまで
所収



「幅書店の88冊」019.9/ハ
幅 允孝 著
東京マガジンハウス



「城の崎にて」(豆本)
K22/F/シガ
志賀 直哉 著
志賀直哉城崎温泉来訪100周年
記念事業実行委員会



「城崎文学読本」K22/910/キ
伊藤 俊三 編
城崎温泉観光協会

今月のテーマ展 児童

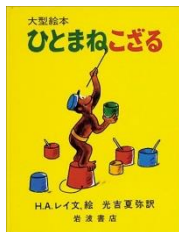
家族で読もう「よい絵本」

10月は「とよおか家族の月間」です。家族で絵本を読んで心温まる時間をすごしませんか。今月は、全国学校図書館協議会が選定した「よい絵本」を集めました。

家読(うちどく)に、ぜひ、ご活用ください。



「三びきのやぎの がらからどん」 E/ブラ
アスビョルンセンとモーの北欧民話
マーシャ・ブラウン//絵
せた ていじ//訳



「ひとまねこざる」E/レイ
H. A. レイ//文 絵
光吉 夏弥//訳



「どろんこハリー」E/ブラ
ジーン・ジオン//ぶん
マーガレット・ブロイ・グレーム//え
わたなべ しげお//やく



「ちいさいおうち」E/バト
バージニア・リー・バートン//
文・絵
石井 桃子//訳



かもたんのほんだな



「サリーのこけももつみ」 E/マツ



ロバート・マックロスキー/文・絵
いしい ももこ/訳

サリーは冬に食べるジャムを作るために、お母さんとこけもも山にこけももを摘みに行きました。サリーが小さなブリキのバケツにこけももを入れると、「ポリン、ポロン」と音がします。サリーは、こけももを摘みながらお母さんの後ろを登って行きましたが、座り込んでこけももを食べているうちに、お母さんを見失ってしまいました。その頃、山の反対側には、小熊がお母さん熊と冬に備えてこけももを食べにやってきました。小熊も夢中になってこけももを食べているうちに、お母さん熊とはぐれてしまいました。サリーも小熊も、お母さんを探して、音のする方へ歩いていきましたが、いつの間にかサリーは小熊のお母さんの後ろを、小熊はサリーのお母さんの後ろを追いかけて…。雄大な自然を背景にそれぞれの親子が温かくユーモラスに描かれた絵本。



「カルペパー一家のおはなし」 GY/アビ

マリオン・アピントン/作
ルイス・スロポドキン/絵

清水 真砂子/訳

デビーのお父さんは絵描きさんです。ある日、お父さんは大きな紙をくるくる回しながら、二階建の煙突のついた家、それから、ハンサムなご主人にぼっちゃりした奥さん、手をつないだ四つ子の男の子と、四つ子の女の子の紙人形を作ってくれました。けれども、女の子のうちの一人だけは手をつながないで切り離されていました。これが、カルペパー一家です。お父さんは、この紙人形の家族が温かい家族であるように、みんなの顔を笑顔に描きました。さて、暖かくなり、デビーが外遊びに夢中になると、寂しくなったカルペパー一家は、子ども部屋から外の世界に出てみることにしました。ところが、カルペパー夫人が、すずめにさらわれたり、男の子たちがクモの巣にひっかかったりと、紙人形ならではのドキドキハラハラな事件に巻き込まれてしまいます。紙の家族のゆかいな冒険物語。

新着図書

一般書		児童書	
書名	著者	書名	著者
「戦争」を語る	立花 隆	和服がわかる本	こどもくらぶ
地震イツモマニュアル	地震イツモプロジェクト	くらべた・しらべたひみつのごきブリ図鑑	盛口 満
やってはいけない脳の習慣	横田 晋務	歌舞伎一年生	中川 右介
図解ここが見どころ! 古建築	妻木 靖延	おいしいかぞえうた	岸田 衿子
国際コンテンポラリー・ダンス	原田 広美	ひまなこなべ	萱野 茂
猿の見る夢	桐野 夏生	なつめやしのおむこさん	市川 里美
危険なビーナス	東野 圭吾	ハルとカナ	ひこ 田中
エスカルゴ兄弟	津原 泰水	いい人ランキング	吉野 万理子
あしたの君へ	柚月 裕子	ダーウィンと旅して	ジャクリーン・ケリー

10月の行事

♪ほっぺとえほん♪

6日(木) 11:00~

0~3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうたあそびをします。

ことばでつながる楽しい時間をすごしませんか。ぜひ、ご参加ください。

♪おはなしランド♪

8日(土) 10:30~

4歳以上のお子さんを対象に詩や絵本の読み聞かせ、おはなしやかんたんな工作をします。

今月は「ハロウィンのお菓子入れ」を作ります。みんなで来てね!

定員20名、申込みが必要です。



27(木) 10:30~

0~3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、おりがみあそびをします。☆会場は城崎子育てセンターです。

♪城崎分館でアートシーズン♪

ダンスの本ミニテーマ展開催します
10月19日(水)~30日(日)

豊岡アートシーズン2016

ダンスも演劇も、コンサートも。
豊岡でアートに出会う季節。

7. 22—11. 29

夏から秋にかけて、豊岡市民プラザ、城崎国際アートセンター、出石永楽館、豊岡市立美術館、植村直己冒険館などの施設で開催されるダンス、演劇、コンサート、展覧会など全34の個性的なプログラムと市内の様々な観光・文化資源を通して、豊岡の魅力を(再)発見してもらうための、アートのお祭りです。

豊岡市立図書館城崎分館でも、城崎国際アートセンターで開催される、-余越保子『ZERO ONE』試演会-(10/29)に合わせて、10月19日(水)~30日(日)の間、ダンスの本を集めたミニテーマ展を企画します。どうぞ、ご利用ください。

10月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休館日

本館・他の分館の資料も取り寄せてご利用いただくことができます。インターネット・スマホ・携帯電話からでも資料の予約ができます。どうぞご利用ください。

イラスト協力 WANPUG



ホームページ



スマホ用



携帯用